



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 永大化工株式会社

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大野裕之

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,228	△5.0	78	△23.6	20	△80.4	4	△96.0
28年3月期第2四半期	3,399	12.8	102	0.2	104	△10.3	100	△9.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △119百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 121百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	0.64	—
28年3月期第2四半期	15.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
29年3月期第2四半期	7,677		6,033	78.6			952.79	
28年3月期	7,931		6,203	78.2			979.60	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,033百万円 28年3月期 6,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	0.00	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,770	1.1	120	74.8	130	219.5	100	283.3	15.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注意事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	7,300,000 株	28年3月期	7,300,000 株
29年3月期2Q	967,158 株	28年3月期	967,021 株
29年3月期2Q	6,332,873 株	28年3月期2Q	6,333,973 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等を背景に雇用環境および企業収益は緩やかな回復基調が続いております。一方で、英国のEU離脱による世界経済への影響や中国をはじめとした新興国・資源国の海外経済の不確実性の高まりなど、景気を下押しするリスクも存在しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、国内外の積極的な営業展開を進めるとともに、コスト競争力のある生産調達ルート確立と生産効率の向上を図り、収益体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高3,228百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益78百万円（前年同期比23.6%減）、経常利益以下の利益面につきましては、平成28年6月下旬の英国のEU離脱決定後の急激な円高進行の影響とその後円高水準の継続により、保有している外貨建債権債務の期末換算替えによる為替差損を営業外費用に計上したことから、経常利益20百万円（前年同期比80.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4百万円（前年同期比96.0%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔自動車用品関連〕

自動車用品関連につきましては、国内自動車販売は、第1四半期は昨年の軽自動車税増税の影響による軽自動車の販売減が続き、また4月に発生しました熊本地震の影響や軽自動車の燃費不正問題が重なったため、一部車種の自動車販売の減少となり、当社OEMフロアマットの受注にも影響を受けましたが、第2四半期から一部に受注の持ち直しが見られ、新車販売の効果もあったことから、売上高2,330百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益33百万円（前年同期比58.7%減）となりました。

〔産業資材関連〕

産業資材関連につきましては、第1四半期は冷蔵庫や洗濯機などの生活必需家電を中心に需要が増大する時期ということもあり、当第2四半期連結累計期間は主に冷蔵庫用部材の売上が好調に推移したこと、また、下水道補修用部材の受注も順調であったことから、売上高897百万円（前年同期比1.2%増）営業利益45百万円（前年同期比103.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

＜資産の部＞

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は7,677百万円となり、前連結会計年度末と比較して253百万円の減少となりました。

流動資産の合計は4,734百万円となり、前連結会計年度末と比較して155百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加26百万円、たな卸資産の減少182百万円によるものであります。

固定資産の合計は2,943百万円となり、前連結会計年度末と比較して98百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少79百万円によるものであります。

＜負債の部＞

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は1,643百万円となり、前連結会計年度末と比較して83百万円の減少となりました。

流動負債の合計は1,195百万円となり、前連結会計年度末と比較して25百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少99百万円、電子記録債務の増加98百万円、賞与引当金の減少11百万円によるものであります。

固定負債の合計は448百万円となり、前連結会計年度末と比較して58百万円の減少となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金の減少46百万円、退職給付に係る負債の減少12百万円によるものであります。

＜純資産の部＞

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は6,033百万円となり、前連結会計年度末と比較して169百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少46百万円、その他有価証券評価差額金の増加10百万円、繰延ヘッジ損益の増加11百万円、為替換算調整勘定の減少153百万円によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,754百万円と前連結会計年度末と比較して20百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が21百万円、減価償却費63百万円、役員退職慰労引当金の減少46百万円、売上債権の増加54百万円、たな卸資産の減少114百万円、仕入債務の増加81百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における資金の収入は144百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して54百万円の収入増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出41百万円、保険積立金の積立による支出19百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は54百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して123百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の約定返済による支出8百万円、配当金の支払による支出50百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は59百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して31百万円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,774,281	1,754,267
受取手形及び売掛金	1,498,573	1,524,777
商品及び製品	702,246	620,709
仕掛品	117,972	103,154
原材料及び貯蔵品	645,079	559,317
繰延税金資産	53,995	53,907
未収入金	56,314	63,011
その他	41,219	55,264
流動資産合計	4,889,680	4,734,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	644,272	600,144
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	357,792	322,080
有形固定資産合計	2,546,873	2,467,033
無形固定資産		
土地使用権	216,878	181,651
その他	16,246	12,822
無形固定資産合計	233,124	194,474
投資その他の資産		
投資その他の資産	261,656	281,727
投資その他の資産合計	261,656	281,727
固定資産合計	3,041,654	2,943,235
資産合計	7,931,334	7,677,645
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	508,137	408,402
電子記録債務	414,869	513,102
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	16,800	16,800
未払法人税等	3,537	11,738
賞与引当金	48,414	36,598
その他	179,362	158,730
流動負債合計	1,221,121	1,195,373
固定負債		
長期借入金	24,800	16,400
繰延税金負債	6,262	17,180
再評価に係る繰延税金負債	272,160	272,160
役員退職慰労引当金	75,368	28,800
退職給付に係る負債	125,708	112,845
その他	2,135	1,012
固定負債合計	506,434	448,399
負債合計	1,727,555	1,643,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,402,416	3,355,785
自己株式	△236,772	△236,813
株主資本合計	5,611,098	5,564,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,133	13,974
繰延ヘッジ損益	△21,606	△10,346
土地再評価差額金	486,072	486,072
為替換算調整勘定	200,641	47,240
退職給付に係る調整累計額	△75,560	△67,495
その他の包括利益累計額合計	592,681	469,446
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,203,779	6,033,872
負債純資産合計	7,931,334	7,677,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,399,187	3,228,553
売上原価	2,586,706	2,478,962
売上総利益	812,481	749,590
販売費及び一般管理費	709,993	671,260
営業利益	102,487	78,330
営業外収益		
受取利息	452	243
受取配当金	1,803	2,108
受取賃貸料	1,527	2,222
その他	2,860	3,065
営業外収益合計	6,644	7,639
営業外費用		
支払利息	555	440
為替差損	3,355	62,198
その他	585	2,823
営業外費用合計	4,495	65,462
経常利益	104,636	20,507
特別利益		
固定資産売却益	73	939
投資有価証券売却益	—	394
特別利益合計	73	1,333
特別損失		
固定資産処分損	0	55
特別損失合計	0	55
税金等調整前四半期純利益	104,709	21,785
法人税、住民税及び事業税	10,549	3,768
法人税等調整額	△6,581	13,984
法人税等合計	3,967	17,753
四半期純利益	100,742	4,032
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,742	4,032

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	100,742	4,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,474	10,840
繰延ヘッジ損益	△5,648	11,259
為替換算調整勘定	11,001	△153,400
退職給付に係る調整額	3,869	8,065
その他の包括利益合計	20,696	△123,234
四半期包括利益	121,439	△119,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,439	△119,202
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	104,709	21,785
減価償却費	70,545	63,514
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,919	△10,117
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,600	△46,567
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,000	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,336	△4,796
受取利息及び受取配当金	△2,256	△2,352
支払利息	555	440
為替差損益(△は益)	696	8,303
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△394
有形固定資産除売却損益(△は益)	△73	△883
売上債権の増減額(△は増加)	84,809	△54,830
たな卸資産の増減額(△は増加)	151,737	114,317
仕入債務の増減額(△は減少)	△256,294	81,660
その他の資産・負債の増減額	6,790	△28,625
小計	96,565	141,454
利息及び配当金の受取額	3,320	3,437
利息の支払額	△603	△407
法人税等の支払額	△8,781	498
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,501	144,981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△158,839	△41,318
有形固定資産の売却による収入	1,416	3,872
投資有価証券の取得による支出	△434	△541
投資有価証券の売却による収入	—	2,880
保険積立金の積立による支出	△19,125	△19,125
その他	△565	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,548	△54,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△8,000	△8,400
自己株式の取得による支出	△276	△40
配当金の支払額	△69,676	△50,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,953	△59,104
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,893	△51,631
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△110,107	△20,013
現金及び現金同等物の期首残高	1,729,020	1,774,281
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,618,912	1,754,267

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,512,020	887,167	3,399,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,512,020	887,167	3,399,187
セグメント利益	80,241	22,245	102,487

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,330,884	897,669	3,228,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,330,884	897,669	3,228,553
セグメント利益	33,161	45,169	78,330

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。